

令和 8 年度日米共同統合演習（実動演習）について（K S 2 7）

【演習の目的】

各種事態における日米共同対処及び自衛隊の統合運用について演練・検証し、日米共同統合運用能力の維持・向上を図るために実施します。

【演習の沿革】

日米共同統合演習は昭和 6 0 年度から開始され、概ね毎年、実動演習と指揮所演習を交互に実施しています。本年度は実動演習であり、今回で 1 8 回目の実施となります。

【演習参加部隊・実施場所】

日本周辺海空域、自衛隊施設、米軍基地等において、様々な訓練を実施します。

【演習の実施期間】

令和 8 年 1 0 月 1 9 日（月）から 1 0 月 2 9 日（木）までの間（本実施期間の前後 約 1 週間（基準）で準備期間及び撤収期間を設定）で予定しています。一部には夜間及び土日を含む演習となりますが、皆様の生活に支障がないよう十分に配慮いたします。

【演習の内容】

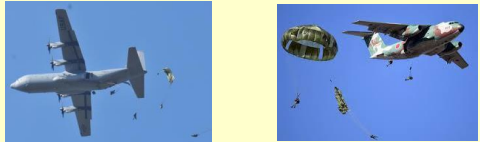
演習の目的に基づき、我が国防衛のための自衛隊及び米軍の行動を演練します。このため、陸上、海上、航空作戦及び統合輸送等の全てを包含した総合的な演習となります。我が国防衛のための自衛隊の即応性及び日米間の連携能力を向上させることを通じ、皆様の安全・安心確保に資することができます。なお、本演習の一部に同志国軍が参加（オブザーバー含む。）します。

令和8年度日米共同統合演習（実動演習）について

水陸両用作戦



空挺作戦



海上作戦



統合防空ミサイル防衛




共同統合対艦戦闘





その他関連する訓練（日本全国各地）

- 情報戦
- 統合後方運用（輸送・補給、衛生等）
- 陸上作戦
- サイバー攻撃等対処
- 宇宙作戦
- 統合電磁波作戦
- 統合通信
- 重要施設等防護（基地警備等）



令和8年度日米共同統合演習（実動演習）の 山口県内における訓練について

本演習において山口県内で実施する訓練は、

- ① 統合防空ミサイル防衛訓練（高射部隊等の機動展開訓練）
- ② 日米共同による宇宙状況の把握等に関する訓練
- ③ 統合電磁波作戦訓練（日米電磁戦部隊による集合写真撮影等）
- ④ 陸上作戦（航空基盤）

を予定しています。訓練内容は調整中であり、今後調整により変更の可能性があります。

山口県内で実施を検討している訓練内容

③ 統合電磁波作戦訓練

統合電磁波作戦訓練は、四国沖で実施される共同統合対艦戦闘等に連携して行われます。

本訓練のため、海上自衛隊岩国航空基地所属の航空機が四国沖で実施される共同統合対艦戦闘等に参加します。なお、本訓練では実際に電波を発射する可能性はありますが、住民の皆様の生活、民航機の運航等に影響しない周波数を使用します。また本訓練は通常の運用時間外に離着陸する場合があります。

【期 間】令和8年10月22日（木）～10月29日（木）（昼夜間飛行する（23：00～06：30の時間帯含む））

【参加部隊】海上自衛隊岩国航空基地所属 多用機「UP-3D」×2機 約20名
 多用機「OP-3C」×1機 約20名
 多用機「EP-3」×1機 約15名

訓練予定場所

(山口県)

海上自衛隊
岩国航空基地

四国沖

展開する主要装備品



海上自衛隊 多用機（UP-3D）



海上自衛隊 多用機（EP-3）



海上自衛隊 多用機（OP-3C）

山口県内で実施を検討している部隊間交流 ③ 統合電磁波作戦訓練（日米電磁戦部隊による集合写真撮影等）

日米電磁戦部隊による集合写真撮影は、日米電磁戦部隊の母基地である海上自衛隊岩国航空基地で実施することにより部隊間交流を促進させるとともに、令和8年度日米共同統合演習に参加する日米電磁戦部隊の相互理解を増進するために実施するものです。

【期 間】 令和8年10月16日（金）または10月20日（月） ※演習期間(10/22～)の前段階で実施

【参加部隊】 陸上自衛隊：陸上総隊所属	電子戦ネットワークシステム（NEWS）× 1 両	約 5 名
海上自衛隊：岩国航空基地所属	多用機（UP-3D）× 1 機	約 10 名
海上自衛隊：厚木航空基地所属	哨戒機（P-1）× 1 機	約 10 名
航空自衛隊：入間基地所属	電波情報収集機（RC-2）× 1 機	約 10 名
米 軍：米海軍所属	電子戦機（EA-18G）× 2 機	
米空軍所属	電子戦機（EA-37B）× 1 機	

撮影予定場所（山口県）



撮影イメージ



参加部隊



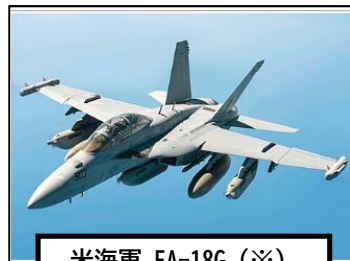
陸自 NEWS



海自 UP-3D



空自 RC-2



米海軍 EA-18G (※)



海自 P-1



米空軍 EA-37B

※第5空母航空団以外の機体（予定）

山口県内で実施を検討している訓練内容

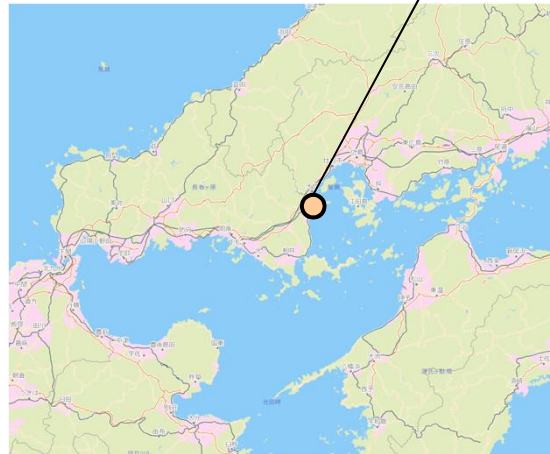
④ 陸上作戦（航空基盤）

米海兵隊岩国飛行場においては、九州及び沖縄で実施を検討している訓練に参加する米軍の航空機の駐機、燃料補給、整備等を実施する計画です。

【期 間】 令和8年10月19日（月）～29日（木） ※前後約1週間程度の準備・撤収期間を設定

【参加部隊】 米 軍：米海兵隊、MV-22

訓練予定場所



岩国飛行場

訓練イメージ



MV-22



駐機・燃料補給・整備等